

科目名			医学概論演習		
科目責任者			藤野 昭宏 (医学概論 教授)		
開講時期:	2年次	単位数:	4 単位	時間数:	90分× 30 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>産業衛生学の基礎となる労働衛生の歴史的展開と現在の産業保健システムにおける倫理的諸問題の分析及び具体的な解決アプローチ法について、医学概論(生命倫理学・医療人類学)の基礎理論とその科学的応用に関する演習を通して学び理解する。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 産業衛生学の起源と近代までの展開について論じることができる。 2) 産業衛生学の現代における発展と課題について論じることができる。 3) 産業保健システムにおける倫理的諸問題を論じることができる。 4) 産業保健システムにおける倫理的諸問題を分析することができる。 5) 産業保健システムにおける疫学的・統計学的調査方法を論じることができる。 6) 医学概論(生命倫理学・医療人類学)の基礎理論の応用を論じることができる。 7) 医療資源の配分の生命倫理的な考え方を産業保健システムに応用することができる。 8) 医療人類学の考え方・調査方法を産業保健システムに応用することができる。 9) 国際的な産業保健倫理ガイドラインの特徴について論じることができる。 10) 国内外の産業医学研究に関する倫理指針の特徴について論じることができる。 11) 産業医学研究の倫理審査委員会における審査ポイントを論じることができる。 12) 企業等のフィールド調査研究の倫理的要点について論じることができる。 13) 日本の産業保健政策・制度について論じることができる。 14) 産業保健政策・制度の国際比較について論じることができる。 15) 企業の社会的責任としての産業保健倫理について論じることができる。 					
● 評価方法	プレゼンテーション内容40%、討議への参加度40%、課題レポート20%で総合評価する。				
● 参考文献	演習の中で必要に応じ紹介する。				

● 授業内容

回	内容	担当教員
1・4・7・10・13・ 16・19・22・25・28	医学概論セミナーにおいて、生命倫理学及び医療人類学全般にわたる幅広い基礎知識を実践的に習得する。	藤野
2・5・8・11・14・ 17・20・23・26・29	医学概論抄読会で生命倫理学及び医療人類学に関する最新の英文原著論文を読んで紹介するとともに問題点を議論する。	藤野
3・6・9・12・15・ 18・21・24・27・30	医学概論カンファレンスで、大学院生自ら発表・議論を行うことにより、プレゼンテーションおよびディスカッション能力の基礎を身につける。	藤野